

敷島中学校学校通信



敬愛

令和4年2月4日

文責 こしいしまこと 興石 信

新人生特別号



「敷島中ホームページ」へ

皆さんの入学を心待ちにしています!



新入生の皆さん、初めまして、敷島中学校の校長をしています、興石信と言います。

今日は、本当であれば、皆さんにも敷島中学校に来てもらって、中学校の様子を見てもらったり話を聞いてもらったりする予定でしたが、甲斐市でも新型コロナウイルスの感染が広まっていることから、保護者の方のみの参加となりました。また、中学校の先生が6年生の教室を訪問して行う予定だった「出前授業」も現在、実施を見合わせています。授業をする先生はいろいろな準備をして皆さんに会えるのを楽しみにしていたので、とても残念に思っています。



さて、2月に入り、小学校卒業まであと2ヶ月となりました。小学校では、卒業に向けての準備が始まっているころでしょうか。一人一人が、少しずつ、中学校のことを考え始めていることと思います。そこで、少しだけ、敷島中学校のことを紹介したいと思います。

敷島中学校は、全校生徒466名、各学年5クラスで、甲斐市の中学校の中では、一番大きな学校です。校訓は「敬愛」で、「相手を敬って大切にし、親しみの気持ちを持つ」という意味です。生徒も先生たちも、学校生活のさまざまな面で、この言葉を大事にし、一人一人の考え方や感じ方を尊重し、認め合うように心がけています。現在は分散登校中ですが、オンラインで授業を進めています。学校全体が落ち着いたふんい気ですので、きっと皆さんもすぐに慣れると思います。心配しないでください。（※中学校のホームページを見ると、毎日の学校の様子がわかります。勉強や習い事の合間など、ちょっとした時間を利用して見てみてください）

また、委員会活動や部活動も盛んで、最大の行事である学園祭「年輪祭」では、生徒全員で行う「全校ソーラン」など、とても見応えがあり、学校が一つになって一生懸命に取り組みます。ぜひ楽しみにしててください。

くわしい中学校の様子については、今、生徒会の本部役員で「学校紹介DVD」を作っています。出来上がり次第、小学校に届けますので、クラスで見て、中学校生活へのイメージをふくらませてください。

新入生の皆さんにとって、これからの2ヶ月は6年間の小学校生活のしめくくりとなる大切な時期になります。「有終の美」という言葉のとおり、一人一人が小学校のうちにできることに全力で取り組んでください。どんな小さなことでもかまいません。そのことが、中学校生活の良いスタートにつながります。

最後になりましたが、まだまだ、寒い日がしばらく続きそうですが、健康に気をつけ、コロナに負けないで頑張ってください。敷島中学校の生徒、そして、先生たち一人一人が、皆さんが4月に入学してくることを心待ちにしています。